

新たな価値観の創造に向けて



西条市長
玉井敏久

新年明けましておめでとうございませう。謹んで新春のご祝詞を申し上げますとともに、皆さまのご健勝と限りないご清福を心からお祈り申し上げます。

早いもので、西条市政の舵取り役を仰せつかり、一年余りが経過しました。この間、市民の皆さまには、市政各般にわたりまして、温かいご理解ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。私は、「至ては市民のため」このことを肝に銘じながら、「ワクワク度日本一の西条」の実現に向け、皆さまとお約束した「市民主役の西条」をはじめとした五つの基本政策をベースに、市勢発展に挑んだ一年でした。

さて、今日の地方自治体は、人口減少や少子高齢化など複雑多様化するさまざまな社会的課題に直面しています。これらの課題を乗り越えていくには、これまでにも増して、自治体自らの未来を自らの創意工夫で切り開く力が求められています。本市では、「地域活力の源泉

は産業にあり」という考えのもと、「ひと」と「しごと」の好循環を確立すべく、産業振興を政策の柱に置きながら、「西条」という選択をしていただくため、常に一歩先を見つめ、魅力あふれる施策を企画立案し、都市間競争において「勝ち残り」を目指してまいります。

私は、「政治とは無限の理想への挑戦」だと考えています。従来の価値観から脱却し、本市が誇る「市民力」や「地域資源」を最大限に生かしながら、「新たな価値観の創造」に向けた自治体経営を積極果敢に展開してまいりますので、旧倍のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまのますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成三十年元旦

年頭の謹賀新年

ごあいさつ



西条市議会議長
伊藤孝司

新年を寿ぎ謹んでお慶び申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、平成30年の新春を健やかに迎えのことと存じます。旧年中は市議会の活動に對しまして、皆さま方の多大なるご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本格的な人口減少社会の到来を迎える中、将来にわたり活力ある地域社会を維持し、市民生活の安心と安全を確保する役割を的確に果たしていくためには、これまで以上に自己決定と自己責任による積極果敢な行政運営が求められ、二元代表制の一翼を担う市議会の役割も一段と重要性を増してきております。

こうしたことを受け、西条市議会におきましても、議会基本条例を制定、昨年2月1日に施行して以来、市民に開かれた分かりやすい議会運営を目指し、一般質問において論点や争点を明確にすべく、「一問一答方式」を導入するとともに、常任委員

会などの傍聴促進、さらには、議会報告会開催に向けた検討などを進めており、今後とも、市民の皆さまから一層信頼される議会となりましますよう、全力を傾注して取り組んでまいり所存であります。

また、西条市議会ホームページならびにフェイスブックにおきましては、市議会の活動に関するさまざまな情報をタイムリーに発信してまいりますので、皆さまのアクセスをお待ちしております。

結びに、本年が市民の皆さまにとりましてご健勝で幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年のお慶びを申し上げます

平成三十年元旦
西条市議会議員一同

信頼される議会を目指して

※写真：石鎚山ハイウェイオアシスから望む市内と瀬戸内海